



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月31日

上場会社名 日本ケミファ株式会社

上場取引所

東

コード番号 4539

URL <http://www.chemiphar.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山口 一城

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長

(氏名) 中島 慎司

TEL 03-3863-1211

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	8,177	△0.9	△258	—	△115	—	△95	—
2026年3月期第1四半期	8,248	3.1	232	—	148	△7.9	227	79.4

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 40百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 △66百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△26.46	—
2026年3月期第1四半期	62.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	51,956	19,366	37.3	5,344.43
2026年3月期	49,978	19,510	39.0	5,382.52

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 19,366百万円 2026年3月期 19,510百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	35,000	5.8	250	39.0	100	△56.1	60	△69.7
								16.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	4,261,420株	2026年3月期	4,261,420株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	637,770株	2026年3月期	636,664株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	3,624,023株	2026年3月期1Q	3,607,942株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(4) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を受けて個人消費が底堅く推移するとともに、企業物価の上昇を織り込んだ上で堅調な企業収益が設備投資の下支えとなり、景気は総じて緩やかな回復傾向が続きました。一方で、中東情勢の影響等による景気下押しリスクに引き続き警戒を要する状況が続いております。

医薬品業界においては、4月に実施された薬価改定において薬剤費ベースで平均4.02%の引き下げが行われた一方で、ジェネリック医薬品と長期収載品との価格差に対する患者負担割合の追加引き上げや、今後収載されるオーソライズド・ジェネリックの薬価上の位置付け変更等のジェネリック医薬品の使用を促進するための制度改正が予定通り実施されました。

このような環境下、当社グループでは、医療用医薬品の安定供給確保をこれまで以上に推進するため、自社グループの製造能力増強に加えて他社協業も活用した製造効率化の取り組みを進めるとともに、6月には「デスロラタジン錠5mg『ケミファ』」をはじめとする3成分4品目のジェネリック医薬品を発売いたしました。また、がん微小環境改善剤「DFP-17729」のフェーズⅡ/Ⅲ臨床試験につきまして、フェーズⅡ部分の症例登録が完了いたしました。

(医薬品事業)

医療用医薬品のうち、ジェネリック医薬品は、近年発売品の寄与があったものの、薬価改定の影響が大きく、売上高は5,972百万円（前年同期比2.4%減）となりました。また、新薬・長期収載品の売上高については、一部製品の導出・輸出売上の拡大により、373百万円（前年同期比43.9%増）となり、ジェネリック医薬品と新薬・長期収載品を合わせた医療用医薬品合計での売上高は6,345百万円（前年同期比0.5%減）となりました。

アレルギースクリーニング機器・試薬「ドロップスクリーン」の累計設置台数は堅調に増加しておりますが、主に前第4四半期に卸への販売が先行した反動があったことから、臨床検査薬の売上高は1,256百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

以上の結果、製造受託なども含めた医薬品事業全体の売上高は7,857百万円（前年同期比1.2%減）、営業損失が252百万円（前年同期は営業利益254百万円）となっております。

(その他)

主に受託試験事業、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業である「その他」の事業については、売上高が319百万円（前年同期比8.1%増）、営業損失が6百万円（前年同期は営業損失22百万円）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,177百万円（前年同期比0.9%減）、営業損失が258百万円（前年同期は営業利益232百万円）、経常損失は115百万円（前年同期は経常利益148百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は95百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益227百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

1) 資産

流動資産は前期末に比べて1,696百万円増加し、31,638百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加によるものであります。

固定資産は前期末に比べて280百万円増加し、20,317百万円となりました。これは、主に長期前払費用及び投資有価証券の含み益の増加によるものであります。

この結果、総資産は前期末に比べて1,977百万円増加し、51,956百万円となりました。

2) 負債

流動負債は前期末に比べて326百万円増加し、13,023百万円となりました。これは、主に短期借入金の増加によるものであります。

固定負債は前期末に比べて1,794百万円増加し、19,566百万円となりました。これは、主に長期借入金及び長期預り金の増加によるものであります。

この結果、負債合計は前期末に比べて2,121百万円増加し、32,590百万円となりました。

3) 純資産

純資産合計は前期末に比べて143百万円減少し、19,366百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金の増加の一方、配当金の支払い及び親会社株主に帰属する四半期純損失の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の通期連結業績予想につきましては、2026年5月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,342	7,056
受取手形、売掛金及び契約資産	8,179	6,535
電子記録債権	3,235	4,220
商品及び製品	7,035	6,670
仕掛品	2,003	2,558
原材料及び貯蔵品	3,854	4,144
未収還付法人税等	7	10
その他	282	442
流動資産合計	29,941	31,638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,043	6,929
機械装置及び運搬具（純額）	1,286	1,203
工具、器具及び備品（純額）	622	580
土地	4,414	4,414
リース資産（純額）	913	877
建設仮勘定	-	19
有形固定資産合計	14,279	14,025
無形固定資産		
特許権	12	12
商標権	33	31
販売権	218	212
リース資産	110	102
ソフトウェア	10	13
ソフトウェア仮勘定	103	104
電話加入権	9	9
無形固定資産合計	499	486
投資その他の資産		
投資有価証券	2,071	2,237
長期前払費用	720	1,020
退職給付に係る資産	1,918	1,969
敷金及び保証金	47	45
繰延税金資産	131	163
その他	455	427
貸倒引当金	△86	△59
投資その他の資産合計	5,258	5,806
固定資産合計	20,037	20,317
資産合計	49,978	51,956

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,868	1,743
電子記録債務	3,992	3,785
短期借入金	174	600
1年内返済予定の長期借入金	2,971	3,052
リース債務	206	205
未払金	312	57
未払法人税等	96	98
未払消費税等	74	64
未払費用	1,759	2,036
預り金	159	182
返金負債	556	532
その他	525	665
流動負債合計	12,696	13,023
固定負債		
長期借入金	12,297	13,759
リース債務	936	890
役員退職慰労引当金	476	482
退職給付に係る負債	132	132
再評価に係る繰延税金負債	898	898
長期預り金	3,026	3,399
その他	4	4
固定負債合計	17,772	19,566
負債合計	30,468	32,590
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,304	4,304
資本剰余金	1,228	1,228
利益剰余金	13,495	13,217
自己株式	△3,076	△3,078
株主資本合計	15,952	15,671
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	791	908
土地再評価差額金	1,951	1,951
為替換算調整勘定	170	196
退職給付に係る調整累計額	644	637
その他の包括利益累計額合計	3,558	3,694
純資産合計	19,510	19,366
負債純資産合計	49,978	51,956

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	8,248	8,177
売上原価	5,970	6,247
売上総利益	2,278	1,930
販売費及び一般管理費	2,045	2,188
営業利益又は営業損失(△)	232	△258
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	24	17
固定資産賃貸料	1	1
持分法による投資利益	7	8
為替差益	-	33
補助金収入	32	140
その他	3	3
営業外収益合計	72	208
営業外費用		
支払利息	52	56
為替差損	97	-
支払手数料	2	2
その他	3	5
営業外費用合計	156	65
経常利益又は経常損失(△)	148	△115
特別利益		
投資有価証券売却益	157	-
特別利益合計	157	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	305	△115
法人税、住民税及び事業税	80	61
法人税等調整額	△2	△80
法人税等合計	78	△19
四半期純利益又は四半期純損失(△)	227	△95
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	227	△95

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	227	△95
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66	114
為替換算調整勘定	△220	25
退職給付に係る調整額	△6	△6
持分法適用会社に対する持分相当額	-	2
その他の包括利益合計	△293	136
四半期包括利益	△66	40
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△66	40
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	医薬品事業				
売上高					
医療用医薬品	6,608	—	6,608	—	6,608
臨床検査薬	1,320	—	1,320	—	1,320
その他	—	295	295	—	295
顧客との契約から生じる収益	7,928	295	8,224	—	8,224
その他の収益	23	0	23	—	23
外部顧客に対する売上高	7,952	296	8,248	—	8,248
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	—	1	△1	—
計	7,953	296	8,249	△1	8,248
セグメント利益又は損失(△)	254	△22	232	—	232

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	医薬品事業				
売上高					
医療用医薬品	6,601	—	6,601	—	6,601
臨床検査薬	1,232	—	1,232	—	1,232
その他	—	319	319	—	319
顧客との契約から生じる収益	7,833	319	8,153	—	8,153
その他の収益	23	0	23	—	23
外部顧客に対する売上高	7,857	320	8,177	—	8,177
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	△0	—
計	7,857	320	8,177	△0	8,177
セグメント利益又は損失(△)	△252	△6	△258	—	△258

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	374百万円	389百万円

(4) 重要な後発事象

該当事項はありません。